

# 食料システム

公益財団法人 食品等持続的供給推進機構

Organization for Sustainable Food Supply System

<https://www.ofsi.or.jp/>

食料システム法の施行により当機構の名称を変更いたしました

2026

7月号

No.367

## I N D E X

- 巻頭言 ②
- 〈農林水産省〉  
GREEN×EXPO 2027の  
開催・成功に向けた御協力のお願い ④
- 〈農林水産省〉  
「食育基本法」が改正されました ⑥
- 理事会・評議員会 開催報告 ⑦
- 食流紀行 ⑧

# 巻 頭 言

先日、数人で食事をしているときに地下鉄の駅などのエスカレーターが話題になり、そのうちの1人がエスカレーターで左側に1列に立つという習慣はどうやって始まったんだろう、という疑問を呈した。これに対して私は「得たり」とばかり自信をもって「それはロンドンの地下鉄で始まったんだ」と答えた。

50年ほど前イギリスに留学した頃読んだ本にロンドンの地下鉄では片方を1列開けて空いた通路を乗客たちは走って上り下りするということが書いてあったことを覚えていたからである。その本は英友社と言う小さな出版社から出されていた「LONDON LIFE-STILE ディスカバー・ロンドン」(加藤節雄著)という本である。ちなみに、この出版社は戦後20年間ラジオ英語会話の講師をされた松本亨先生の本を中心に出版する目的で設立されたものである。今はPIE Internationalという会社になっているようである。

本棚の隅から引っ張り出して何十年ぶりかに開いてみると、この本の背表紙の内側に購入年月日として「昭和52年3月18日」、読み終えた日として‘Monday, March 22nd, 1977, Tokyo, Japan’と、私の下手な字で書いている。その年の7月2日にロンドンに飛び立ったので、まさにその直前に買って読んだことがわかる。

その本によると、日本人はいろんなことにせっかちで急いで物事をする——食べるのも速い、歩くのも速いし、新しいことにすぐ飛びつくがすぐ飽きる、仕事も速い、家もあつという間に建てるが建物もすぐ壊す、そして、お酒もさっさと飲んですぐ酔っばらう。(— the Japanese do things quickly. Japanese people eat quickly, walk quickly, become interested in new things quickly, get bored quickly, work quickly, build houses quickly, demolish buildings quickly, drink sake quickly, get drunk quickly—)

これに対し、イギリス人は非常にゆっくりとしている。食事に何時間もかけるし、歩くのもゆっくり、掃除機(Hoover)もボロボロになるまで使う、ゆっくり働き、家の修理に何年もかける、パブに一晩中入り浸ってゆっくりとビールを飲む。(— English people are very slow. They spend hours on dinner, walk slowly, use Hoovers until they drop to pieces, work slowly, take ages to mend houses, stay in the pub all evening, drink slowly, —)

「ただロンドンの地下鉄のエスカレーターのイギリス人の行動は例外である。」(However, there is one occasion when English people speed up. It is on the escalators of Underground stations.)

ホルボーン駅で初めてロンドンの地下鉄に乗ったときエスカレーターの左側に立っているとたくさん乗客がぶつかりそうになって追い越していく。イギリス人は紳士的で通常、人に接触した時はソリーとか言って謝るのであるがロンドンの地下鉄のエスカレーターでぶつかった人が私(著者)に対し非難がましい目を向ける。しばらくすると中年の夫人に右側に立つのがルールですよと言われて、初めてこの習慣に気がついた、とのこと。(I was standing on the left-hand side of the stairs, but many people nearly crashed into me while overtaking. Usually English people are very gentle and they always apologize whenever they touch others, — People

looked at me with disapproving faces, and never apologized. — a middle-aged woman came behind me and said, “ Sorry dear, you must stand on the right!” I got it. )

私自身は、オックスフォードにいたのであまりロンドンの地下鉄に乗っていないが、この本のこの記述を読んでイギリス人は合理的だな、日本でも同じようなことをやればいいんじゃないかと思っていたものである。

そのうち日本でも同じようにエスカレーターの片側1列に立つ習慣が根付いてきた。あるところで読んだのであるが、これはイギリスでの習慣を見て日本でも導入したほうが良いと誰かが言い出し、そうすることがクールだという考えが広がって日本でもやるようになったのではないかと書いてあったのを覚えている。

ご存知の通り、関西地区と東京地区では並ぶ側が反対で、東京が左側、関西地区は右側となっている。もしかすると、最初にロンドンの習慣を真似しようとしたのは関西の人だったのかもしれない。

最近私は地下鉄などのエスカレーターで律義に左側1列に並ぶ日本人の姿を見て、この習慣も果たして良いものかどうかという疑問が沸くようになってきた。

一つは左側1列に並ぶと大体右側が空いていて（特にラッシュ時でない昼間は）、エスカレーターには左側にだけ大きな重力がかかって故障の原因になるのではないかと心配することが一つ。

もう一つは右側が結構空いているのに、根気よく左側の列に並んでいる人を見かけるが、右側が空いてるならさっさと右側に行ったほうが良いと思う反面、どうしても右側では立ち止まってはいけないと言う無言の圧力を感じて歩かざるを得ない羽目に陥るからである。

地下鉄もJRもエスカレーターでは歩いたり、走ったりしないよう注意喚起しているが、ほとんどの乗客はこれに従っていない。私自身は右側が空いてるのに左側に我慢強く並ぶのはどう考

えても不合理だなあと思うので、右が空いてる時はできるだけさっさと右のほうに行ってエスカレーターに乗る。後ろから誰も来ない限りそのまま立ち止まって上まで行くが、後から人が来て足音が聞こえると仕方なく歩いて行くことになる。この辺がどうも心地よくないと感じる瞬間である。

このようにみえてくると、日本人がエスカレーターの左側（右側）に1列に並ぶのは日本人の生活リズムがイギリス人並みにゆっくりになったのではなく、ただ、大勢に従っているだけだということではないかと思う。

どうでもよいことのようにであるが、地下鉄のエスカレーターを使うたびに感じることである。ロンドンの地下鉄では今も同じようにエスカレーターの左側にみんな立っているのだろうか。



画像出典：「LONDON LIFE-STILE  
ディスカバー・ロンドン」（加藤節雄著）

公益財団法人 食品等持続的供給推進機構  
会長 村上秀徳

# 〈農林水産省〉 GREEN×EXPO 2027の 開催・成功に向けた御協力をお願い

6月12日付けで農林水産省新事業・食品産業部企画グループ長から「GREEN×EXPO 2027の開催・成功に向けた御協力をお願い」と題して、開催まで1年を切ったGREEN×EXPO 2027の成功に向けて、機運醸成、前売入場チケットの購入、協賛及び寄附について協力要請がありました。

## （協力要請の概要）

2027年3月より、神奈川県横浜市にて「GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）」が開催されます。本博覧会は、国際博覧会事務局（BIE）および国際園芸家協会（AIPH）の認定を受けた最上位クラスの国際園芸博覧会であり、花や緑、エンターテインメント、食の魅力等に加えて、日本らしい文化・ライフスタイルや、我が国の強みであるグリーン技術を発信し、みんなが「楽しめる万博」を目指し準備を進めております。

## I. 依頼事項

### 1. 機運醸成

全国的な認知度をより一層高めていくため、サイネージでのデジタル情報発信、多数の方が往来する施設等でのポスターの掲示、業界協会及びその会員企業等が作成する機関誌、広報誌、各種ポスターへのGREEN×EXPO 2027ロゴや記事の掲載をお願いします。

### 2. 前売入場チケットの購入

本博覧会の機運醸成、来場者促進につながる前売入場チケットの購入をお願いします。社員の福利厚生や取引先との関係強化、商品の販売促進や景品等としてご活用いただけます。

また、100枚以上購入する場合は購入枚数に応じた大口割引（2～5%）が適用されるほか、令和8年6月30日までに申し込みをしていただいた場合は早期購入割引（4～7%）も用意しております。

### 3. 協賛

本博覧会の価値発信を行うとともに、企業価値の向上・発信に寄与する共創の仕組みとして、GREEN×EXPO 2027におけるプロジェクト・催事等への資金協賛や博覧会運営に必要な物品、役務、技術等の協賛提供をお願いいたします。

協賛企業には、規模等に応じて協賛特典（呼称権、名称表示、公式ロゴマーク・キャラクター使用、式典への招待など）を提供しております。

### 4. 寄附

本博覧会の開催準備を進めるためのご支援としてご寄附をお願いいたします。指定寄付金控除等の税制上の優遇措置を受けられるほか、横浜市外に本社がある企業の場合、横浜市企業版ふるさと納税も活用いただけます。

## Ⅱ. 申込方法

### 1. 機運醸成

#### ○ サイネージ、ポスター等の掲示先の登録方法について

本依頼においては、特にデジタルサイネージの掲示のご検討をお願いします。

デジタルサイネージ、ポスター（B1・B2サイズ）、チラシ（A4）、パンフレット（A4）の掲示可能先を下記のMicrosoft Formsから質問事項に沿って回答をお願いいたします。

※予算の範囲で優先的に発送するため、発送ができないこともございます。ご了承ください。

（Forms）

<https://forms.office.com/r/F8zaPuxYS6>

（QRコード）



#### ○ 貴協会・会員企業等にて発行する広報媒体へのロゴ等の掲出への登録方法について

ご協力頂ける場合には、下記のMicrosoft Formsから掲出可能先の登録をお願いいたします。

（Forms）

<https://forms.office.com/r/tWhFDYGcaq>

（QRコード）



### 2. 前売入場チケットの購入

#### ○ 100枚以上ご購入の方

GREEN×EXPO 2027入場券販売管理センター直販チケットお問合せ窓口（下記URL）からお申込みください。その際、「ご紹介企業／団体 記載欄」に「農林水産省」と記入をお願いします。

下記お申込サイト内にはマニュアルや規約等も掲載しておりますので、必要に応じてご参照ください。

<https://actualticket.2027tkc.com/n/form/eepb/ppLWu8JHK5a4vahhaQ5yk>



#### ○ 99枚以下ご購入の方

以下の購入URLにアクセスし、「パートナーコード」に「Q003」を入力して、ご購入をお願いします。

<https://ticket.expo2027yokohama.or.jp/partner/>



### 3. 協賛

「Ⅲ. お問合わせ先」にご連絡ください。

### 4. 寄附

「Ⅲ. お問合わせ先」にご連絡ください。

## Ⅲ. お問合わせ先

農林水産省農産局園芸作物課花き産業・施設園芸振興室

Tel：03-3502-8111

問合わせフォーム：<https://forms.office.com/r/KD8f5KvkvfU>



# 〈農林水産省〉 「食育基本法」が改正されました

食育基本法の一部を改正する法律が、5月27日付で公布・施行されました。

## 1. 趣旨

食育基本法は、食育に関する基本的事項を定め、施策を総合的かつ計画的に推進することにより、現在及び将来にわたる健康で文化的な国民生活と、豊かで活力ある社会の実現に寄与することを目的として、平成17年に議員立法により制定されました。

平成17年（2005年）の法の施行から20年が経過する中で、我が国における食や農林漁業を取り巻く状況の変化に対応し、令和6年（2024年）の食料・農業・農村基本法の改正を踏まえ、農林水産物の生産にかかるコストを消費者が理解して負担するための理解醸成や、地場産品、国産品を選ぶようになるための食育を中長期的に着実に取り組む必要が生じています。

改正法は、農林漁業に関する教育の促進、大人向けの食環境改善を含む新たな施策、その施策を推進するための体制の構築等が求められていることに応え、前文及び基本理念の見直し、食育推進基本計画等に係る規定の整備、基本的施策の拡充等の措置を講じようとするものです。

## 2. 改正のポイント

### （1）食料安全保障の確保

食育が食料安全保障の確保にも資するものである旨、目的規定と基本理念に追加するとともに、食料の合理的な価格の形成についての理解に係る記載を追加（第1条、第7条関係）

### （2）学校等における食育の強化

食育の指導にふさわしい職員として栄養教諭を例示し、学校等における食育の強化に必要な施策の例に「農林漁業教育」を追加するとともに、外部人材の活用の規定を新設（第20条第1項、新第2項関係）

### （3）大人の食育運動の推進

大人の食育運動の推進のため、成年に達した者の健全な食生活の実現に資する取組の推進に係る規定を新設（新第20条の2関係）

### （4）食育推進基本計画を通じたPDCAサイクルの確立

食育の推進においてPDCAサイクルを回して取り組むため、目標の達成状況の毎年の調査・公表や、おおむね5年ごとの食育推進基本計画の変更の規定を追加（第16条新第4、5項関係）

### （5）その他

地方公共団体の取組の「見える化」の規定の新設（新18条の2関係）、国及び地方公共団体内部相互／関係者相互の連携にかかる規定の新設（新13条の2関係）、個人の取組の成果の「見える化」の支援に係る規定の新設（新21条の2関係）など

## 3. 詳細については以下の農林水産省HPをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/kannrenhou.html>

## 理事会・評議員会 開催報告

当機構の令和8年度第1回定例理事会（6月5日（金））及び令和8年度定時評議員会（6月23日（火））が開催され、令和7年度事業報告及び決算報告等が原案どおり可決されました。

可決された議案の一部については、後日 <https://www.ofsi.or.jp/outline/disclosure/> に掲載されます。また人事異動に伴う交替があり、評議員21名、理事29名（新任4名）、監事（新任1名）は下記のとおりとなりました。

### 〈評議員〉

氏名	所属・役職
饗庭靖之	首都東京法律事務所 弁護士
青島英俊	(一社) JFTD 理事・事務局長
浅沼進	フードサプライ研究所 代表
井原 實	協同組合 セルコチェーン 理事長
宇都宮大輔	(株) 日本政策金融公庫 農林水産事業本部 融資企画部 林業水産食品グループ グループリーダー
大隅和昭	(一社) 日本惣菜協会 常務理事
大角 亨	(一社) 食品産業センター 専務理事
神井弘之	日本大学大学院 総合社会情報研究科 教授
河合 弘	協同組合 全日本洋菓子工業会 専務理事
古川英子	(一財) 消費科学センター 企画運営委員 (前理事)
酒井 純	(一社) 食品需給研究センター 常務理事
島崎真人	(一社) 日本農林規格協会 専務理事
田沢克彦	日本チェーンストア協会 執行理事
坪井良太	(株) 日本政策投資銀行 企業金融第3部次長兼課長
名原孝憲	(一社) 全国スーパーマーケット協会 産業調査室長 兼 広報課長
瀨口茂樹	日本ビート糖業協会 常務理事
濱名誠久	(株) Mizkan Holdings 取締役
平井克則	(一社) 大日本水産会 常務理事
藤島廣二	東京聖栄大学学長付相談役/東京農業大学名誉教授
細川允史	卸売市場政策研究所 代表
三宅英貴	ハウス食品グループ本社 (株) 広報・IR部長

(敬称略/任期: 令和11年6月開催の定時評議員会終結の時まで)

### 〈監事〉

氏名	所属・役職
飯島一雄	全日本食品 (株) 監査役 (新)
佐藤 卓	(一財) 伝統的工芸品産業振興協会 専務理事
真野康彦	全日本漬物協同組合連合会 専務理事

(敬称略/任期: 令和9年6月開催の定時評議員会終結の時まで)

### 〈理事〉

区分	氏名	所属・役職
会長	村上秀徳	代表理事
副会長	岩沼徳衛	全国水産物商業協同組合連合会 会長
〃	原田 篤	(一社) 全国中央市場青果卸売協会 常任理事
〃	吉田 猛	(一社) 全国水産卸協会 会長
〃	吉野一久	全国青果物商業協同組合連合会 会長
専務理事	佐南谷英龍	代表理事
理事	青木 稔	全国青果卸売協同組合連合会 会長
〃	稲垣慶一	カゴメ (株) 執行役員 マーケティング本部長
〃	岡 達也	(一財) 日本米穀商連合会 理事長
〃	長船宏昭	全国給食事業協同組合連合会 専務理事
〃	後藤和之	(一社) 日本給食品連合会 専務理事
〃	小林 新	日清オイリオグループ (株) 専務執行役員
〃	佐々木余志彦	全国茶商工業協同組合連合会 理事長
〃	關 真司	キッコーマン食品 (株) 執行役員プロダクト・マネージャー室長
〃	高橋仁志	(一社) 日本フードサービス協会 専務理事 (新)
〃	月田求仁敬	(一社) 全国青果卸売市場協会 会長
〃	時岡肯平	(一社) 日本加工食品卸協会 専務理事
〃	徳原明彦	全国水産物卸組合連合会 専務理事
〃	中村祥典	(一社) 日本外食品流通協会 専務理事
〃	仁科圭右	全国魚卸売市場連合会 会長 (新)
〃	平野 実	(一社) 日本ボランティアチェーン協会 代表理事副会長
〃	廣川 治	(公社) 日本食肉市場卸売協会 専務理事
〃	福永哲也	(一社) 日本花き卸売市場協会 会長
〃	藤井玉喜	全国中央卸売市場関連事業者団体連合会 会長
〃	藤木 実	JFEテクノス (株) ロジスティクス事業部 流通システム部長
〃	船越照平	全国食品産業協議会連合会 会長 (新)
〃	保泉清明	東京食肉市場卸商協同組合 専務理事
〃	宮寄貴浩	(一社) 全国牛乳流通改善協会 会長 (新)
〃	森 佳光	キュービー (株) シニアアドバイザー グループコミュニケーション担当

(敬称略/任期: 令和9年6月開催の定時評議員会終結の時まで)

ただし船越氏は令和10年6月定時評議員会終結の時まで)

## 我々はどこから来たのか、我々は何者か、我々はどこへ行くのか

画家ゴーギャンの代表作「我々はどこから来たのか、我々は何者か、我々はどこへ行くのか」は彼の人生の集大成ともなる絵画の哲学です。

竹橋の国立近代美術館で見た時は、壁画並の大きさに驚きましたがあまり理解できませんでした。しかし最近、宇宙の成り立ちや生命の誕生などを睡眠剤代わりにネットで聞くようになり、突然、ゴーギャンのこの絵を思い出しました。

宇宙は138億年前に無からビッグバンによって誕生、今も膨張を続け、やがて460億年で寿命が尽きます。宇宙も地球もやがて消え、人類はもっと早く消えることは確実です。我々人類は宇宙の「無」から誕生し、僅か100年足らずの時を経て再び「無」に戻ります。

父親は私が中学時代に水害で亡くなりましたが、母親は「お父さんが玄関に立っているのを見た。帰ってきた」と真顔で話していました。全ての物質は質量不変であり、亡くなっても原子として宇宙に飛散するだけです。空から見守ってくれると感じることは当然あるだろうと思います。

3千年以上前に書かれた仏教経典は、仏様は「色即是空空即是色」（色は即ちこれ空、空は即ちこれ色）と悟り人々の苦しみを救ったと説いています。色＝物質、空＝原子（反物質）ですから「色＝空」です。3千年前の宗教哲学と宇宙物理・量子力学の到達点は全く重なります。

また万物流転、生者必滅、会者定離など無常を表現する言葉は多くありますが、これは宇宙の法則「エントロピーの増大」（全ての物質・宇宙は寿命があり秩序はゆっくり崩壊する）です。時間は逆行しません。

ただし時空（時間・空間）は相対的です。光と同じ速さで動いていれば時空は変わりませんし宇宙船での1時間は地上の1時間よりも長い。これを頭の中だけで理論化したのがアインシュタインで、後に立証されクラウドなどITに活用されています。

日本の昔話「浦島太郎」は、竜宮城から地上に戻ると知人は全員死んでいて乙姫様のお土産を開けるとあっという間にお爺さんというお話です。これはどう考えてもおかしい。乙姫様が恩人にそんなことをする筈がありません。人ではないのですから。竜宮城は異世界ですから宇宙の重力に逆らって光の速さで動いています。だから中にいる乙姫様も魚たちもゆっくり時間が過ぎます。竜宮城の1日は地上生活の10年、20年と同じ長さです。

地上に知人は居なかったのですから、浦島太郎はおそらく帰った時は「実年齢100歳・見かけ年齢20歳」で、それから彼は150歳くらいまで元気に暮らし、老衰で死んだのです。浦島太郎もエントロピーの法則には逆らえませんが、これが「真説浦島太郎」だと思います。

浦島太郎の名もなき作者はアインシュタインより早く「時間は相対的・逆行しない」という教訓を残してくれました。エンデの時間どろぼう「モモ」も同じです。

時間の矢は一方通行、若返りはできません。崩れていくのは宇宙も地球も私も貴方も同じです。浦島太郎のように時間をゆっくり楽しみたいと思います。

市場流通ジャーナリスト 浅沼 進

### 編集後記

梅雨が明けたら本格的な夏が始まりますね。この時期、ブルーベリーが旬ですが、我が家では冷凍のブルーベリーを常備しています。ブルーベリーが大好きな娘（8歳）が食後のデザートとして食べるのですが、毎回食べ終わったあと歯も口の周りも黒っぽくなってしまいます。どうやらそんなふうになるんだろうと思いつつ、見た感じがヘビメタメイク（？）をしたみたいになっていて、小さいロックンローラーなどと毎回微笑ましく見えています。

(1)